

停車場通信

平成26年(2014年)9月10日発行

見守り・支えあい体制の確立を！

厚別中央地区が進めている「防災・福祉支えあい活動」を、今後、さらに広げていくため、9月1日に、区民センターで、「第2回厚別中央地区防災・福祉支えあいプロジェクト全体会議」が開催され、地域の方々など約120人が参加して、活動の進捗状況や課題の確認、今後の展開等について意見交換を行いました。

参加者は、「地域で見守り・支えあいを進めるために」と題した札幌国際大学スポーツ人間学部の飯田俊郎教授の講演に耳を傾けた後、町内会ごとに分かれてグループ討議と発表を行い、要援護者への日ごろの声掛けの重要性や、活動を進める中で出てきたさまざまな課題や成果などについて、熱心に意見交換を行っていました。



みんなの団結力で見事に準優勝！

8月17日に、もみじ台東側緑地野球場において、第25回厚別区民地区対抗ソフトボール大会が開催され、厚別中央地区チームは、準優勝という見事な結果を残しました。

朝から好天に恵まれたこの日、厚別中央は予選リーグの2試合で圧勝し、決勝へと駒を進めました。相手は、優勝が続いている強豪の厚別西地区チーム。予選2試合で何本もホームランを飛ばした谷尚光(たに なおみつ)選手が決勝でもホームランを打つなど、各選手が一丸となって相手に挑みましたが、同点の5回裏に決勝点を奪われ、残念ながらサヨナラ負けを喫してしまいました。

来年こそはぜひ栄冠を勝ち取ってください！



おいしい焼きそばはいかがですか？

7月25日と26日の両日、ふれあい広場あつべつで、第25回厚別区民まつりが行われ、厚別中央町内会連合会では、恒例の焼きそば販売を行いました。

初日は札幌市内で微小粒子状物質（PM2.5）の濃度が高まり、2日目はあいにくの雨天と、天候にはあまり恵まれませんでした。各町内会から多くの方々が参加し、キャベツを刻む人、食材を仕分けする人、焼きそばを焼く人、パック詰めを担当する人、焼きそばを販売する人、全体を統括する人など、それぞれの役割で奮闘しました。

2日間、大変お疲れさまでした。



まちづくり活動について学んだよ！

8月1日（金）、市内の小学5年生の子どもたち3名が厚別中央まちづくりセンターを訪れ、「子どもまちセンター日所長体験」に参加しました。

一日所長の任命書を受け取った子どもたちは、厚別中央地区の歴史や特色、まちづくりセンターの役割を学んだ後、ふれあい広場あつべつで開催されていた「あつべつファミリーフェスタ夏」に参加し、イベントを支える裏方さんたちにインタビューを行って、その楽しさや苦勞を学びました。その後、障がいのある方々の就労を支援するカフェ「シナノガーデンコスモス」に移動して、スタッフの方々から話を聴き、まちづくりセンターに戻って、撮りためた映像や写真の編集作業を行いました。

午後は、札幌市役所に出向き、上田札幌市長の前で、午前中に学んだ成果を堂々と発表し、市長から労いの言葉をかけられるなど、子どもたちにとっては貴重な体験になりました。



3人の子ども所長が誕生しました！



今日のランチはおいしそうだなあ…

今回は、亡くなったご主人が制作した数多くの歴史的建造物の精巧な模型を保存している、新さっぽろ町内会の原田尚子（はらだ なおこ）さんをご紹介します。

インタビュー

原田さんと精巧な模型の数々



Q) ご主人の英三（えいそう）さんとは不思議なご縁でつながっていたそうですね。

A) 私は中学生のころからクラシックバレエをやっていて、結婚前に札幌市民憲章制定記念のシンボル・レリーフ（右の写真）の女神の像のモデルになったのですが、そのレリーフの憲章文の字体を選んだのが主人だったのです。しかも、お互いにそのことを知ったのが、結婚後間もなく経ってからでしたので、本当に驚きました。



Q) ご主人が作られた模型について、お聞かせください。

A) グラフィックデザイナーをしていた主人は、70歳を機に、これまでの集大成として、道内の歴史的建造物の模型の制作を始めました。ほとんどが100分の1の精密模型で、確かな取材と図面描きなど、妥協のないこだわりを持ちながら、毎日夜中まで作業に熱中して、99点もの作品を残しました。これらの作品は、これまで、北海道開拓の村、札幌市資料館、地下歩行空間のほか、北海道と姉妹提携関係にあるカナダのアルバータ州でも展示しました。現在、愛知県の明治村でも、11月末まで、旧馬場農場のサイロなど10点が展示されています。

Q) これらの模型を鑑賞する方々に、どのようなメッセージを伝えたいですか？

A) 多くの方々に、故郷の文化財を観て喜んでいただければと思っています。

また、終戦後50年経って制作した原爆ドームの作品を通して、原爆の凄まじさや平和の尊さを感じていただくためにも、ぜひたくさんの方々にこの作品を鑑賞していただきたいと考えています。



原爆の悲惨さを伝える作品

地区カレンダー（行事の詳細については、「広報さっぽろ」やホームページ、各団体のチラシをご覧ください）

厚別区・札幌市などの動き	地区の動き
9月	9月
～28日 札幌国際芸術祭 2014(芸術の森美術館ほか) 8～30日 「第5回みんなの！新さっぽろ フォトコンテスト」作品募集期間 12～28日 さっぽろオータムフェスト2014(大通公園) 27日 夢市場あつべつ(ふれあい広場あつべつ)	17日 厚別中央地区介護予防講座 (厚別信濃会館) 22日 秋の交通安全早朝街頭啓発 (国道12号とんでん・ニトリ前)
10月	10月
3日 厚別区民友愛セール(区民センター) 5日 第39回札幌マラソン大会(真駒内) 8～13日 第9回札幌国際短編映画祭(札幌がら 2・5ほか) 25日 夢市場あつべつ(ふれあい広場あつべつ) 31～11月3日 2014 さっぽろ菊まつり(札幌駅前通地下歩行空間)	7～8日 町連女性部一泊 研修 20～24日 さわやか健康 茶話会(各地 区)
11月	11月
12～17日 みんなの！新さっぽろフォトコ ンテスト作品展(サピアザ・テイク2) 21日～ 第34回さっぽろホワイトイルミネーショ ン(大通公園・札幌駅前通・南一条通) 28日～ ミュンヘンクリスマス市(大通公園2丁目他)	5～7日 あつべつ歴史写真パネル展 (サンピアザ光の広場) 11日 冬の交通安全早朝街頭啓発 (国道12号とんでん・ニトリ前)



◆編集後記◆（所長のつぶやき）

秋は台風シーズンです。1954年の洞爺丸台風や、札幌で瞬間最大風速50メートルを記録した2004年の台風18号など、北海道にも、時として大きな被害をもたらす台風がやってきます。日ごろからご近所さん同士で見守り・支えあいの関係を作っておくことが、いざという時に何らかの形で役に立つことになるはずですので、ぜひ皆さんも「厚別中央地区防災・福祉支えあい活動」に参加しませんか？

〈中田〉

～編集・発行～

厚別中央まちづくりセンター 厚別区厚別中央4条3丁目3-6

電話 011-891-3907 FAX 011-895-0149

厚別区役所ホームページURL <http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/>

札幌市役所ホームページURL <http://www.city.sapporo.jp/>



さっぽろ市
02-Q01-14-496
26-2-369